ゆうらいふ通信

NPO ゆうらいふ News Letter

平成 27 年 7 月 発行

若手からベテランまで
職員が看護や介護の現場で
直面する課題をテーマに
研究に取り組み
その成果を発表しました

トピックス

ゆうらいふの取り組みや、
各事業所の活動、介護の情報
など配信中です！

Find us on Facebook

- ●平成 27 年度 NPO 法人ゆうらいふ総会の報告
- ●トピックス
- ●すいれん日記 / 保育所かりんだより
- ●栄養だより / 研修会報告　など

◆◆◆ 研修会報告 ◆◆◆

◆ ゆうらいふ職員全体研修「食中毒を予防するための衛生管理」6/25（木）

東野 貴子 氏　滋賀県草津保健所（生活衛生担当）

食中毒の原因となるウイルスの種類・特徴について学んだ後、予防するための手洗い方法や従事者の健康管理について話を聞きました。また感染者が出た場合の汚染処理等の初期対応について、消毒薬の取り扱いも含め、確認しました。

◆◆◆ 学会参加 ◆◆◆

◆ ケアマネジメント学会（6/12・13・14）

日本ケアマネジメント学会　第１４回研究大会に参加しました。「地域包括ケアにおけるケアマネジメントの価値と役割の再構築」をテーマに、ケアマネジメントを取り巻く環境が激動する中、利用者、家族、地域を核に、その価値と役割を発揮するための活発な議論がなされました。今後の活動に生かしていきたいと思います。

求人のご案内

◆ 介護職員【勤務地：花梨】

非常勤　時給 850 円～
【資格】 ヘルパー２級以上、介護福祉士保有者歓迎

◆ 看護師【訪問系】

常勤　月額 235,900 円～ 286,500 円（賞与含まず）
※月 50 件訪問看護をした場合

◆ 保育所 調理スタッフ

非常勤　時給 850 円～

園児募集

保育所の中だけでなく、隣接する高齢者施設との交流を大切に、ご家族、職員など豊かな人間関係を深めお子さまの情緒を健やかに育んでいきます。

≪対象年齢≫　0 歳児～２歳児まで
≪保育料金≫　守山市の規程に基づきます
≪保育時間≫　午前 7:00 分～午後 7: 00 分
通常保育時間 （平日・土曜・祝祭日）
午前 8:30 分～午後 4:30 分

※当所は、守山市の小規模認可保育所です。長時間保育・延長保育等の扱いは守山市の規程に基づきます。

おいしい話　栄養だより Vol.6

旬のねばねば野菜でこの夏を乗り切りましょう！オクラやモロヘイヤなどの「ねばねば」した食材は、夏の暑さによって起こる胃腸の疲れや、食欲の低下に最適で夏バテした体にやさしい食材です。ねばねばの正体は、ムチンやペクチン、アルギン酸、フコイダンなどの糖たんぱく質や食物繊維です。

①腸内環境を整え病気の予防：食物繊維は腸内の善玉菌のエサとなり腸内環境を整えます。
②食後の血糖値の上昇や脂質の吸収を抑える：ねばねば成分は糖質を包み込み、胃の中での滞留時間を延ばすことで、腸での吸収を抑え、血糖値の上昇を緩やかにします。また、コレステロールなどの脂質を吸着して、体外へ排出する効果もあります。
③のどごしがよく食べやすい：食欲低下しているときには食べやすさも重要です。

＜おすすめレシピ＞

とろとろ和風スープ（エネルギー：50kcal　塩分：1.0g）

●材料

モロヘイヤ	40ｇ(1/2 束)
オクラ	20ｇ(3～４本)
豆腐	50ｇ
だし汁	300cc
しょうゆ	小 1/3
塩	少々
おろし生姜	少々

●作り方

①モロヘイヤの葉を摘み取る。茹でて冷水にとり、水けを絞って細かく刻む。
②オクラに塩少々をふり板ずりし、小口切りにする。
③豆腐は１ｃｍ角切りにする。
④だし汁に豆腐を加え煮立てる。モロヘイヤとオクラを加え１～２分煮て、しょうゆ、塩で調味する。
⑤おろし生姜を加える。
お好みでかつお節、とろろ昆布、梅干しなどトッピングしても美味しいですよ！

モロヘイヤの栄養価の高さは野菜の中でもトップクラスです。日々の食事に取り入れて、夏の暑さに負けない健康な体をつくりましょう。　　管理栄養士　山田 真里子

編集後記

暑い季節がやってきました。近年、夏のゲリラ豪雨による大規模な水害が多発していますね。幸せなことに、守山市は比較的災害の少ない地域ですが、「備えあれば憂いなし」です。避難経路や連絡網、備蓄など再点検しておきたいですね！大雨の後は絶対川には近づかないことも大原則ですね。

特定非営利活動法人ゆうらいふ
事務局／担当：西村
守山市立田町 1231-4
TEL：077-585-4070
【Web】http://www.youlife.ne.jp
【メール】info@youlife.ne.jp
お気軽にお電話ください

ゆうらいふ　●居宅介護支援事業所　●デイサービス　●福祉用具販売　●研修事業　●事務局
〒524-0214 守山市立田町 1231-4　☎077-585-4070

すいれん　●グループホーム　●デイサービス
〒524-0001 守山市川田町 988-1　☎077-581-4606

花梨（かりん）　●小規模多機能型居宅介護事業所　●グループホーム　●事業所内保育所　●ナースステーション　●ヘルパーステーション　●定期巡回・随時訪問型訪問介護看護
〒524-0214 守山市立田町 4135-1　☎077-599-0531

平成 27 年度　NPO 法人ゆうらいふ総会のご報告

通常総会

日時：平成 27 年 5 月 17 日（日）
会場：ラフォーレ琵琶湖

山田亘宏理事長のあいさつに始まり、議長、議事録署名人を選出した後、平成 26 年度事業報告と収支決算報告および監査報告、平成 27 年度事業計画案と収支予算案、定款の変更および役員の選出の件と、全部で 5 議案が満場一致で可決承認され、定刻通り通常総会は無事終了いたしました。

総会で承認された平成 27 年度計画の主な内容

- **地域交流活動として住民主体の生活支援サービスづくりをお手伝いします**
- **介護職員の人材確保・質の向上のため「ゆうらいふ介護福祉士実務者研修」を開講します**
- **すいれん事業所を 12 月に新築移転します**
- **移送サービス事業を 8 月より開業します**

特別講演

「男女共に仕事と家庭の両立ができる職場へ ～自身の意識改革と働きやすい職場づくり～」

講師：厚生労働省　雇用均等・児童家庭局長　安藤よし子氏

介護現場は深刻な人材不足です。そこで、厚生労働省担当局長の安藤よし子氏をお招きし、「制度面の充実」と、「職場での意識改革」の両方の視点から男女共に働きやすい職場環境づくりについて講演していただきました。

日本は世界でも例を見ない「超高齢社会」に突入し、将来の労働力不足を不安視する声が聞かれます。その中、講演の導入部で説明いただいた、経済成長と労働市場への参加が進む場合の労働力需給シミュレーションを見れば、それほど深刻な労働力不足にはならないという明るい見通しもできることが分かります。

その実現には、①男性の高齢者層の労働力率の上昇と②女性の労働力率が上昇し 30 ～ 40 代育児世代の離職による労働力の減少が解消することが前提となります。女性の活躍推進に関する法整備はもちろんですが、出産育児における離職理由からは改めて企業での取り組みの大切さが浮き彫りになりました。

また、家族の介護・看護を理由とする離職者については、男性の割合が増加傾向にあり、この点においては、介護サービス事業所である私たちがこれからどのように家族と関わり、仕事と介護の両立を支えていけるかにも関わってくると感じました。この他、労働災害発生の現状やパワーハラスメント防止など、働く環境づくりについて参考になる話を、事例を交えてお話いただきました。

研究発表会

ゆうらいふ職員が、看護や介護の現場で直面する課題をテーマに、チームを結成して研究に取り組み、その成果を発表しました。
事前に内部選考会を実施、全 10 チームから 5 チームを選出しました。ご参加いただいた地域の皆さんや、ご利用者様、関係医療・関係機関に評価・ご意見をいただき、ゆうらいふ賞（1 名）、優秀賞（2 名）、ステップアップ賞（2 名）を決定しました。研究成果と皆さまのご意見は今後の業務にしっかりと生かしていきたいと思います。

今年のゆうらいふ賞！！

「小規模多機能サービスにおける“訪問サービス”について ～利用者との関わりから学んだこと～」
発表者：小規模多機能型居宅介護事業所 花梨　石原健司

トピックス

ゆうらいふ介護福祉士実務者研修を開講 !!

介護福祉士実務者研修を新たに開講するにあたり受講生を募集しましたところ、さっそくたくさんの資料請求とお問い合わせをいただきました。

平成 25 年度より介護職員基礎研修及びホームヘルパー 1 級は「介護福祉士実務者研修」へ一本化され、平成 28 年度（平成 29 年 1 月実施予定）の介護福祉士国家試験から、受験資格として実務経験 3 年に加えて、介護福祉士実務者研修の修了が義務づけられます。そのこともあり、お問い合わせいただいた方の多くが受講を希望していただき、7 月コースは満員となりました。ありがとうございます。今後の開講時期は未定ですが、ぜひお気軽にお問い合わせください。

日経ヘルスケアに掲載されました !!

看護医療・介護業界の専門誌である「日経ヘルスケア」の記者の方から、昨年の総会特別講演会で講師にお招きしたご縁で取材の依頼をいただきました。定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスの現状と課題について、現場の状況を事例とともに紹介する記事です。同サービスを導入するメリットと抱える課題をありのままにお伝えしました。

記事は 6 月号の同誌に掲載されました。現場の声を社会に伝えることで利用者様や職員の環境がより良いものになることを願っています。

「住民自らで創る生活総合支援事業」を応援 !!

昨年度、ゆうらいふは「住民自らで創る生活支援事業～小浜かがやきサロン～」（独立行政法人福祉医療機構助成事業）を小浜町の皆さんと共に取り組みました。
今年度からは、小浜町の皆さんが自身で「地域のあるもの探しの会」を発足させ、『かがやきサロン』を継続・発展させ活動されています。
【食材】【住まい】【人材】という地域力を活かした自給自足の地域づくりで「最期の時まで暮らせる地域」を実現させていくことが目的です。「あるもの」に目を向ければ、「お米もある、野菜もある、果物もある…、保存食や常備菜を作ってみよう、お互いさんで助け合ってみよう…」と、地域が活き活き輝いていらっしゃいます。

すいれん日記

リハビリサポートすいれんグループホームと合同で避難訓練を行いました。災害時の避難経路や注意点を確認しました（写真左上）。職員が消防署への通報訓練をしました（写真右上）。

▶デイルームで機能訓練のためのゲームをされました（写真右上）。

グループホームすいれん
雨の日の出かけられない時間を、パターゴルフで楽しまれました（写真左）。
庭に咲いたあじさいを切って部屋に生けてくださいました（写真右）。

ほいくしょかりん だより

大好きなキャラクターの食器でごはんモリモリ！！

4 月から小規模認可保育所になり、栄養バランスや食育に配慮した給食を作っています。そこで、楽しく食事ができるように子ども達が大好きなキャラクターの食器を用意しました。みんな大喜びで、食事の時間を楽しんでいます。

おじいちゃん・おばあちゃんと交流会！　6/12

隣のグループホーム・デイサービス（小規模多機能型）のおじいちゃんおばあちゃんと一緒にカレーライスを食べました。デザートは子ども達が作ったフルーチェを皆さんにも食べていただき楽しいひとときを過ごしました。

健康診断を実施　6/15

かいつぶり診療所の医師に訪問いただきました。お医者さんを見るだけで泣いてしまう子もいますが、成長とともに受け入れられるようになっていきます。健康と成長を確認する大切な機会です。